

図書館・郷土資料館だより

図書館 問・申 ☎(61)3002
 休館日 9/2・6・13・21・27
 郷土資料館 問・申 ☎(61)4700
 休館日 9/1・6・13・21・27

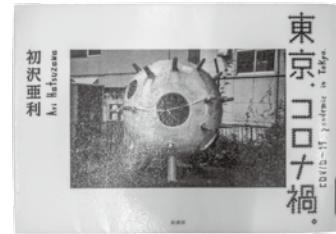
図書館情報

本は、子どものころを育てます
 「おはなし会」に来てみませんか

図書館では子どもたちが本に親しむきっかけとして、本館・分館ともに乳幼児から小学生を対象とした「おはなし会」を行っています。参加費は、必要ありません。楽しいおはなしや絵本をたくさん用意してお待ちしています。なお、月により日時の変更があります。広報お知らせ版等でご確認ください。

名称	とき	ところ
おはなしと紙芝居 (概ね4歳～小学生)	毎週土曜日 10:00～10:20	本館おはなしのへや
	第1～3土曜 10:30～10:50	分館児童コーナー
3歳までのおはなし会 (未就園児と保護者)	第3木曜日 10:30～10:50 *月により変更あり	本館2階 大会議室
	第2木曜日 10:30～10:50 *月により変更あり	国府支所2階 会議室

本を紹介します！



東京、コロナ禍。
 初沢 亜利/写真
 柏書房



2020年、新型コロナウイルス感染症の流行は大都市・東京の日常を一変させました。緊急事態宣言下、静まり返った東京の路上で起きていたこと。報道とは一味違うあの日々の東京を、ミクロ視点の写真で伝えています。



心をいやす
 2人キャンプ
 マツオカミキ/著
 芸術新聞社

「何もしない」ただゆったりんびりする時間。心を許せる人との2人キャンプは、周りに気を遣ったり、頑張る必要もありません。「ただ生きている」という実感を味わってください。これから始める人にとってイメージしやすくなるような情報が満載！

郷土資料館情報

ミニ企画展「大磯の災害」

大磯で過去に起こった地震による災害を紹介する、ポスターを展示します。

中止

9月1日(水)は防災の日、今から約100年前の大正12年(1923年)に関東大震災が起こった日です。大磯は、相模湾の陸プレートがぶつかり合う場所に位置し、今も昔も、その可能性があらわれます。あの東日本大震災も、発生してから今年で10年を迎え、防災意識が少しずつ薄れているのではないのでしょうか。展示会場では、防災グッズも紹介しますので、ぜひご覧ください。



▲昨年の「大磯の災害」展の様子

- ▼とき 9月2日(木)から10月31日(日)まで
- ▼ところ 郷土資料館廻廊
- ▼入館料 無料

大磯と関東大震災

ミニ企画展の内容を、少しだけご紹介します。

関東大震災(大正関東地震)は、大正12年9月1日午前11時58分、相模湾の北西を震源として発生しました。地震の規模を示すマグニチュードは、7.9でした。

震源に近い大磯町(現在の国府地区を除く)は、全壊245戸、半壊205戸、破損1,199戸、死者33名、負傷者157名の被害を受け(『神奈川県震災誌』による数値)、大磯駅、大磯小学校等が全壊、走行中の列車が脱線し、死者8名を出す転覆事故が起こりました。



▲転覆した列車(『震災記録』より)

転覆事故が起こった近くの化粧坂には負傷者が運ばれ、治療が行われたそうです。関東大震災では、大磯に津波が押し寄せることはありませんでしたが、海岸が2メートル隆起したことから、潮が引いたように見えました。